

新春雑感

大川創業株式会社
代表取締役会長

大川 進一郎

今年も「新春雑感」を書くよう、曾根事務局長より有難いお言葉を頂いた。

さて、今年の十干十二支は「庚子」（かのえ・ね、こう・し）の年である。第一は、継承・継続、第二は償う、第三は更新。つまり、前年からのものを断絶することなく継続し、色々の罪、汚れを払い清めて償うと共に、思い切って更新して動かねばならぬという事である。革命にもっていかず、進化にもっていく。これが庚の意味である。我国では歴史的に大きな行事がある。先ず、天皇の継承。平成から令和へ。東京オリンピックの継承。消費税の継承。自公連立政権の継承。野党の言う革命には程遠い。しかし、世界の情勢が一変する大事件が起これば、思い切って停滞・沈滞を一掃しなければ大変な事になることも考慮して行動しなければならない。

「子」は孳・滋（ふえる・しげる）で夷子の情勢が一段と重大化し、いよいよ問題の処理に当らねばならないので、これに活動する人物が輩出することもある。

国際情勢も中東、サウジ、イラン、米中、米ロ、北朝鮮、香港デモにアメリカが動けば日米安保体制を維持する為に日本国憲法を改正するとなれば事態は一変する。

東京五輪は予定通り開催されるだろうが、バルセロナ五輪の一九九二年、私はセビリア万博に行ってバルセロナに入ったが、街の雰囲気は日本とまるで異なる。日本ではスポーツ一辺倒の祭典であるのに対し、バルセロナは総合的文化芸術祭典と言えよう。混雑するバルセロナを避けて入ったつもりが、町の中はオリンピックが終わっているにも拘らず、今から始まるのではないかという雰囲気である。文化芸術の関係者は世界中から集まれと一年間延々と続くのである。日本からは劇団、津軽三味線、佐渡太鼓なども参加していた。スポーツも総合芸術の一つという考え方だ。バルセロナのサッカーチームが世界一になった時も偶然バルセロナに泊っていたが、夜中から始まった町中のドンチャン騒ぎが夜明け前まで続いた。三大テナーの二人、ブラシド・ドミンゴやホセ・カレーラスもオリンピックの開会式に参加していた。町中は美術館に入ったよう。全然日本と違う。昨年日本で開催されたラグビーW杯も寂しいものだ。

さて、毎年0地点の占いをやってきたので、今年はどう必要ないという人もあるが、0地点の見方を再度説明する。というのは、今年は私の人生で最も悪い大凶の年なので、それをどう乗り切るか、過ごし方を述べて皆さんの参考にして頂きたい。

0地点は占う人の生年月日と時刻が偶数か奇数かに注意しなければならない。見方としては、まず0地点を見る。私の場合、0地点に大凶の子が入る。人によって「空亡」とか「大殺界」と言う。これが最下位でその前後に清算・背信を据える。となるのだが、ここで文字だけで伝えても、

実際に表を作って見ないと分かりづらいので、私の表を載せる。

私の0占いに話を戻すが、まず生まれた年から0地点を出す。私の場合、昭和八年だから干支で言う亥から丑の三年間が大凶。中でも真ん中の子年が0地点となる。生まれた月が四月だから、子・十二月の位置が0地点となる。その前後、亥・十一月に背信、丑・一月に清算と配置。寅・二月から辰・四月の三か月間は吉であるが、巳・五月は健康に黄信号が灯り半吉だ。未・七月も浮気がバれて半吉。五月と七月は要注意の事。反対に午・六月は人気運好調、戌・十月は充実した月で、共に大吉。申・八月は再会、酉・九月は経済的にも恵まれ吉。十二か月を分析したらこの様になる。また日でいうと、四月十九日生まれだから奇数を取って、戌・亥・子の日が大凶。真ん中の亥の日が0地点となる。これまで0地点の日は外出せず、やむを得ず外に出る時は自家用車には乗らず、タクシーを利用。自宅に居る場合はカルロス・クライバーのCDを聴くなり、本を読むなりして静かに喪が明けるのを待つ。時刻でも亥・子・丑、つまり二三時から一時。勉強しても頭に残らないから、徹夜で勉強をした事が無い。麻雀も二二時でお開き。そうして難を乗り切ってきた。

三十年前に自宅を建替える際、前会長さんの方位から辰・巳方向が良いと出たので、考えた末に自宅庭園に茶室を建て、本宅が完成するまで仮住まいとして利用した。未申と丑寅の表裏両鬼門にガレージ、裏に勝手口があるので棘のある柵南天を植え、ガレージの柱の上に狛犬一対を並べた。松下幸之助さんは、鬼門といえば日本列島全てが鬼門になると言って門真に本社を移転した。信じる、信じないは、人の心の持ち方によるのだろう。

ここで書いた原稿を見て、0地点の出し方、早見表? 待てよ、新春雑感ではなく、毎年一月の土曜に開催する「新春講話」出席者にお配りしていた・・・。興味のある方は、インターネットで『0占い』と検索して下さい。

0占いは、事業運、仕事運、研究運にも使える。人気、経済、充実の時期は大いに活動すべき。大凶の時だけに注目しては、プラス思考は生まれえない。0地点の年でも、大吉の月、日、時刻もあるのだから。

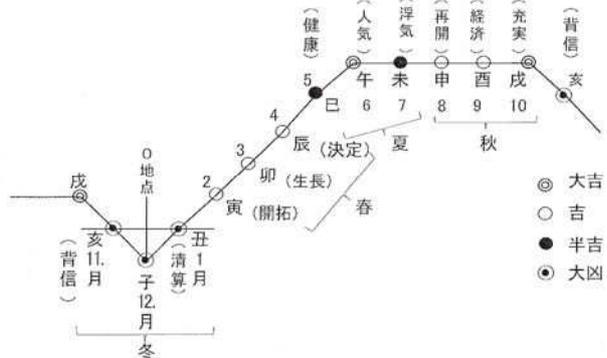
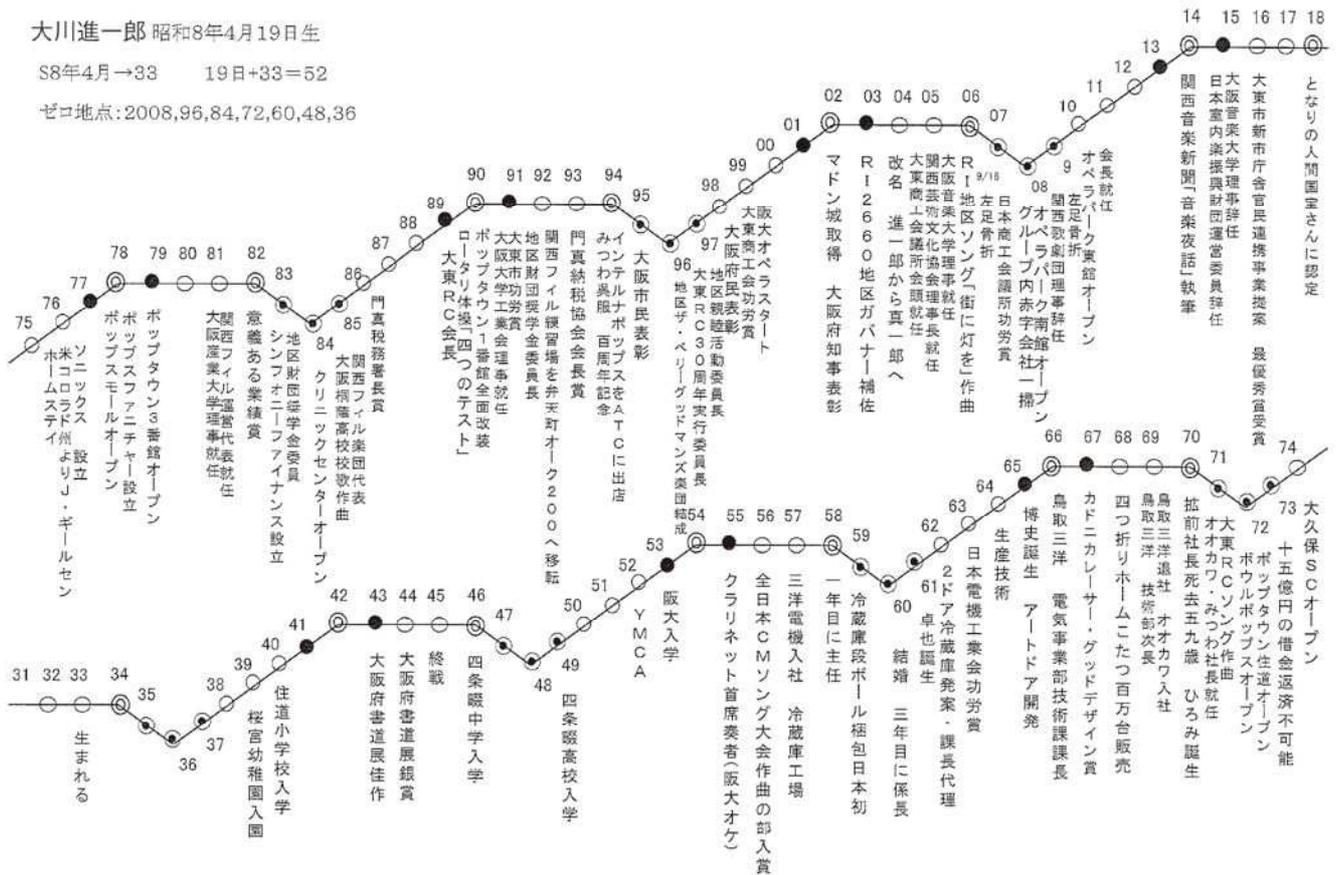
今年の書初めは「傾聴 改良 千福 万寿」と書きました。自己中心でなく、人の話をよく聞いて即実行。改良を重ねれば、色んなことが上手くいき、町全体が、世の中全てが幸せに豊かになって、めでたしめでたしとなる。自分が正しいと思いついでいる人間は、自慢話で過ごしがちですが、もっと素晴らしい人がある。その人たちの声を聞けば、更なる高みへ発展するのはと日々考えれば、充実した人生が送れます。

大川 進一郎
(電気 昭和32年卒)

大川進一郎 昭和8年4月19日生

S8年4月→33 19日+33=52

ゼロ地点:2008,96,84,72,60,48,36



十二支早わかり表

					
子	丑	寅	卯	辰	巳
ね・シ	うし・チュウ	とら・イン	うさ・ボウ	たつ・シン	み・シ
0時頃 (夜半)	2時頃 (明け)	4時頃 (平日)	6時頃 (日出)	8時頃 (夜半)	10時頃 (夜中)
北	北北東	東北東	東	東南東	東南東
旧11月・新12月	旧12月・新1月	旧1月・新2月	旧2月・新3月	旧3月・新4月	旧4月・新5月
冬季	冬季用 (冬の終わりに)	立春	春分	春土用 (春の終わりに)	立夏
↑ 相剋 ↓					
					
午	未	申	酉	戌	亥
うま・ゴ	ひつじ・ビ	さる・シン	とり・ユウ	いぬ・ジュウ	い・ガイ
12時頃 (日中)	14時頃 (日映)	16時頃 (日暮)	18時頃 (日入)	20時頃 (日没)	22時頃 (入定)
南	南南西	西南西	西	西北西	北北西
旧5月・新6月	旧6月・新7月	旧7月・新8月	旧8月・新9月	旧9月・新10月	旧10月・新11月
夏至	夏土用 (夏の終わりに)	立秋	秋分	秋土用 (秋の終わりに)	